

膵臓癌術前化学放射線療法の臨床成績に関する後ろ向き解析

- ① 対象:当施設において膵臓癌に対して術前化学放射線療法を行った患者さん
- ② 研究機関名:奈良県総合医療センター
- ③ 目的:当院にて膵臓癌に対して術前化学放射線療法を行った患者様の放射線治療の効果や合併症などを解析することで、さらなる治療成績の向上を目指すことを目的としています。
- ④ 方法:放射線治療を行った患者さんのカルテ情報を利用させていただきます。
- ⑤ 意義(医学的意義):膵臓癌は予後が非常に悪い疾患であり、早期発見が困難です。根治治療には外科的切除が必要であり、腫瘍縮小や手術可能性の向上を図るためにしばしば術前化学放射線療法が行われています。術前放射線治療の効果や安全性を評価することで、膵臓癌治療のさらなる改善が期待されます。
- ⑥ 個人情報の取り扱い:氏名、生年月日等の個人を特定できるデータは匿名化を行い、外部に出力することはありません。
- ⑦ 問い合わせ先:奈良県総合医療センター 放射線治療科
研究責任者:石川一樹 電話:0742-46-6001
- ⑧ 研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法:本研究はすでに治療を終了された患者様のデータのみを用いるため、今後の治療方針等への影響は及ぼしません。データを使用することの拒否については、主治医への口頭での意思表示もしくは、電話での意思表示でお伝えいただくことができます。